

海外教育交換プログラムの特徴

概要

このプログラムは、外国の小学校・中学校・高等学校等で日本文化や日本事情を紹介しながら、その国の学習指導・教科教育・カリキュラム作成・生徒指導などの方法を観察・体験してもらうものです。

併せて、受入れ校（研修校）での活動や学校関係者宅でのホームステイなどの日常生活の中で、教育業界や地元の方と交流を図ることができます。

●世界の教育機関からの公式招聘の下に、30余年の実績

世界各国の教育庁・教育委員会・学校長などからの公式な招聘を受け、30年以上にわたり実施されてきており、これまで10,000名を超える方々が、海外40ヶ国以上の学校で活動しています。

●海外の教育現場に密着

海外の小学校・中学校・高等学校等で教壇に立ち、現地の子供たちと触れ合うことで、海外の教育事情が鮮明になります。同時に、日本の教育を見つめ直し、様々な分野で教育者としての力量を高めることができます。

さらに、特別支援の現場体験を希望する参加者には、その経験を考慮した研修環境を用意することも可能です。

●歓迎される日本紹介の授業

「日本について」紹介する授業を通じて、お互いの言語・歴史・文化・生活習慣の違いを認め合う体験は、研修校の教員や生徒を始め、保護者を含めた地域の人々にも貴重で、大歓迎されています。

●学校関係者宅でのホームステイで安心

参加者から滞在先の周旋を要請された場合、IIPでは、原則として、研修校にその手配を依頼します。研修校の手配では、基本的に、教員・生徒保護者など学校関係者のお宅でのホームステイとなりますので、安心して滞在できるとともに、お互いの国の教育について意見交換したりして、有意義な時間を過ごせます。

●語学力の向上にも最適

英語や国際理解教育の担当教員に限らず、多くの方々が語学力向上を目指して参加されています。研修先の学校での活動からホームステイなどでの日常生活まで、英語圏ならば毎日が「英語漬け」。本物の語学力は、その言語を使うことが不可避な環境に身

をおくことで、得られます。

●北欧で、世界有数の教育を体験

PISA（学習到達度調査）で世界No.1をマークしたフィンランドをはじめ、スウェーデン、デンマークなどの北欧で優れた教育方法を観察・体験できるコースもあります。また、北欧では英語普及率が高いため、英語での研修活動が可能です。

●事前英語講習付きコースも用意

英語による研修活動に不安のある方は、先ずロンドン郊外で英語学習を含んだ講習を受けた後で学校研修を行なう「事前トレーニング付きコース」や「英語研修付きコース」が選択できます。

●東京都教育委員会

有給休職研修制度適用プログラム

東京都教育委員会の有給休職研修制度適用プログラムとして、多くの教員の方が参加しています。

また、東京都以外の地方自治体からも、それぞれの休職制度や春休み・夏休みを利用してご参加頂き、広く教育関係者から高い評価を得ています。